

会社概要

社名 桂建設株式会社
所在地 〒379-2311
群馬県みどり市笠懸町阿左美763-2
代表者 代表取締役 家住 和徳
設立 昭和56年4月
資本金 50,000,000円
許可番号 建設業許可 群馬県知事 特-29 010465号
不動産免許 群馬県知事(11)2787号
社員数 25名
TEL 0277-76-7723
FAX 0277-76-8547
E-mail kats10@katsura-build.jp
URL <https://www.katsura-build.jp/>
主要取引銀行 群馬銀行笠懸支店・桐生信用金庫笠懸支店・あかぎ信用組合笠懸支店

沿革

昭和56年 4月 資本金500万円にて笠懸村鹿410に桂建設(株)設立、
家住行政書士事務所設立
昭和59年 8月 資本金を2,000万円に増資
昭和61年 5月 資本金2,000万円にて株式会社桂地所設立
昭和62年 4月 現在の阿左美763-2に本社移転
平成元年 4月 資本金を5,000万円に増資
平成13年 5月 パナソニック耐震住宅工法テクノストラクチャー販売開始(関東版テクノストラクチャー第1棟目)
平成18年 4月 アフター・リフォーム部創設
6月 あいおい・ニッセイ同和損保代理店
平成22年 4月 一般建築部創設
平成24年 4月 月5棟の定期着工、年間60棟新築引渡し開始
平成26年 1月 代表取締役 家住 和徳 就任
平成27年 4月 群馬県いきいきGカンパニー認証取得 第1-B-0155号
ぐんま女性活躍大応援団登録
6月 リクシル スーパーストロングバリュー工法販売開始
平成30年 4月 全国健康保険協会群馬支部生き活き健康事業所登録 257
平成31年 7月 外国人建築技術者雇用開始
令和2年 12月 みどり市立笠懸西小学校(仮称)新築工事参加
令和4年 4月 健康経営優良法人認定

事業内容

- 住宅工事全般(パナソニックテクノストラクチャー工法、リクシル スーパーストロングバリュー工法・在来工法)
- 店舗・倉庫等建築工事全般
- 造成工事・外構工事・解体工事・造園工事等土木工事全般
- 介護施設・アパート建築・アパート管理全般
- 太陽光発電・リフォーム工事全般
- 宅地分譲・不動産販売・仲介等・不動産取引全般
- 損害保険業務

所属団体等

- ① パナソニックビルダーズ店会員
- ② リクシル グッドリビング友の会会員
- ③ (株)日本住宅保証検査機構(JIO)届出事業者
- ④ (財)性能保証住宅登録機構登録店
- ⑤ ジャパンホームシールド(株)登録店
- ⑥ 一般社団法人群馬県宅地建物取引業協会会員
- ⑦ 公益社団法人全国宅地建設取引業保証協会会員

桂建設グループ

株式会社桂地所
家住行政書士事務所



おかげさまで 桂建設は
桐生市・みどり市を中心とする
地域ナンバーワンビルダーです
(建築確認申請ベース)



K 桂建設株式会社

〒379-2311 群馬県みどり市笠懸町阿左美763-2
TEL 0277-76-7723 FAX 0277-76-8547

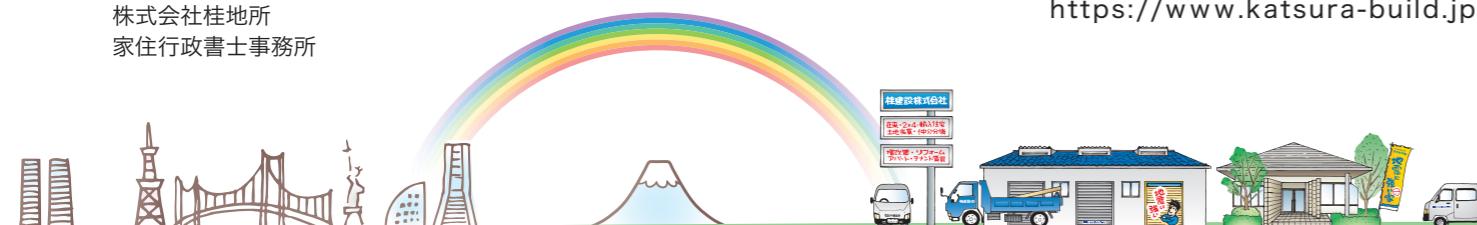
<https://www.katsura-build.jp/>

Corporate Profile

会社案内



K 桂建設株式会社



桂建設はこれを目指す

50年後も100年後も時代の変化に負けない桐生・みどり地域で一番の建設会社であり続け、お客様にも、協力業者様にも、従業員にも桂建設で良かったと信頼され続ける会社になる。



有資格者

宅地建物取引主任者 5名 / 1級土木施工管理技士 2名 / 1級建築士 3名 / 2級建築士 5名 / 1級建築施工管理技士 3名 / 2級建築施工管理技士 3名 / 1種電気工事士 1名 / 2級管工事施工管理技士 1名 / 行政書士 1名



桂建設は先代の社長である私の父が昭和56年に創業をしました。

当時小学生の私は、建築現場で木の端材を集め遊んだり、総務のお姉さんに学習塾に迎えてもらったり、休日に職人さんにスキーに連れて行ってもらったりと、私にとっての桂建設は父の会社というよりも格好の遊び場でした。

時が流れ、創業時に入社したばかりの新人現場監督が今は工事部長として会社を支え、私と一緒に建築現場で遊んでいた職人さんの子供達が、今は正に跡継ぎとなって一生懸命家を建てています。

『地域の皆様が住まう住宅こそ、同じ地域に住む我々が担う仕事である。』

桂建設の従業員と職人は、この地域で生まれ育ち、この地域で生活をしています。だからこそ我々が一番の仕事ができると自負しています。それは品質や技術、技能はもちろんのこと、我々自身が地域に対する思いがあるからです。

桂建設は全国展開を目指す会社ではありません。本社から車で1時間以内に行ける所が営業エリアです。それが出来なければ急を要するアフターサービスができる訳がありません。地域密着型の工務店と言ってしまえば簡単かもしれません、愚直にそれを目指し実践し続けたからこそ、今があると思っています。

企業とは店舗数や売り上げではなく、未来において事業を継続していく事。皆様の住宅も新築してから、ずっとこの地域に有り続けます。

これからも地域の皆様のために優れた住宅を建て続け、皆様とこの地域で共に年月を重ね、この地域の子供達が桂建設で働いてもらえるような会社であり続けたいと思っています。

住宅だけでなく建設業全般、不動産だけでなく地域の事なら何でも。皆様の御期待にもっともっと答えられるよう、社員一同、職人一同、もっともっと努力をし続けます。

桂建設株式会社
代表取締役

家 住 和 德